

今回の数字

83,582 人

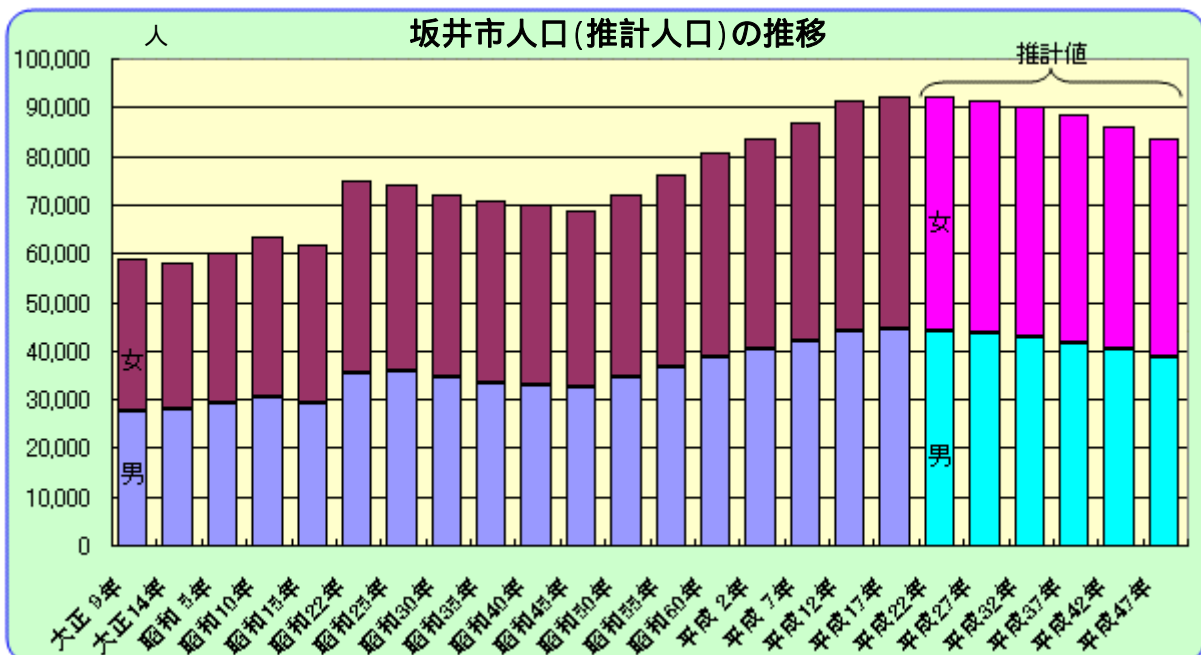
作成日：平成 21 年 2 月 27 日
 作成元：坂井市役所 情報政策課
 TEL:0776-50-3014
 FAX:0776-67-7509
 MAIL: jyouhou@city.fukui-sakai.lg.jp

～ 坂井市の 26 年後は？ その 1 ～

国立社会保障・人口問題研究所から、全国の市区町村の「将来推計人口(平成 22(2010)～平成 47(2035)年)」が公表されました。この推計によると、現在から約 26 年後の平成 47 年には、坂井市の総人口は 83,582 人(男 38,855 人、女 44,727 人)となるそうです。推計どおりに人口が推移すると、平成 17 年国勢調査(92,318 人)から約 9,000 人も減少することになります。

坂井市人口推計結果

| 推計年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 | 平成 32 年 | 平成 37 年 | 平成 42 年 | 平成 47 年 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 総人口 | 92,362 | 91,544 | 90,088 | 88,287 | 86,158 | 83,582 |
| 男 | 44,173 | 43,567 | 42,636 | 41,537 | 40,298 | 38,855 |
| 女 | 48,189 | 47,977 | 47,452 | 46,751 | 45,860 | 44,727 |



資料: 国立社会保障・人口問題研究所
 『日本の市区町村別将来推計人口』(平成 20 年 12 月推計)

推計方法の概要

5歳以上の年齢階級の推計は、「コーホート要因法」が用いられています。「コーホート要因法」とは、基準年次の男女別年齢別人口(1)基準人口)を出発点とし、これに仮定された男女年齢別生残率、男女年齢別移動率、出生率(子ども女性比)及び出生性比(0~4歳性比)を適用して将来人口を求める方法です。推計は下図の順序で行われており、仮定値が ~ まで、それぞれ設定されています。

1)基準人口:平成17年国勢調査(10月1日基準日)の男女・年齢(5歳階級)別人口が用いられています(下表のとおり)。年齢不詳の人口は按分して含まれています。

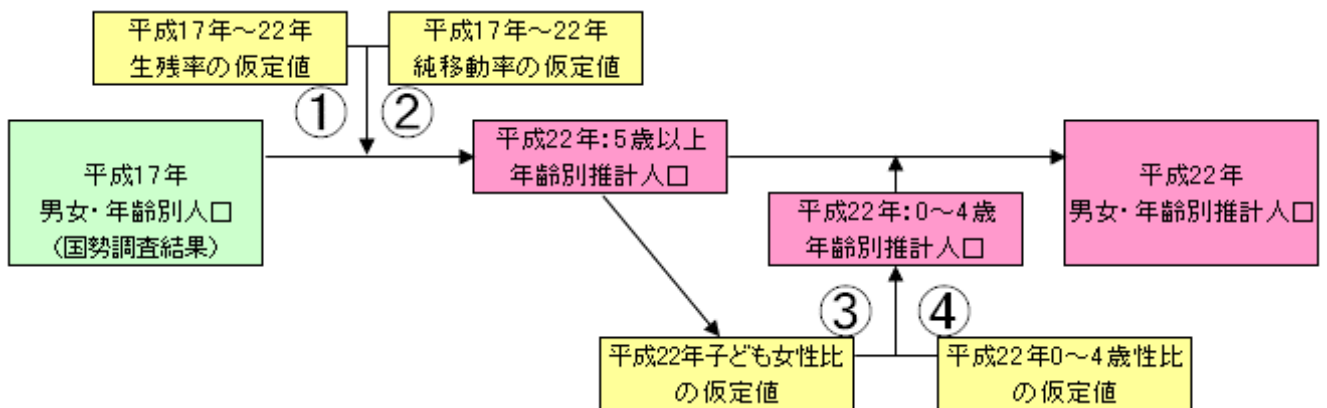
平成17年坂井市年齢別人口(国勢調査)

| 年齢階級 | 総数 | 0~4歳 | 5~9歳 | 10~14歳 | 15~19歳 | 20~24歳 | 25~29歳 | 30~34歳 | 35~39歳 | 40~44歳 |
|------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 総人口 | 92,318 | 4,532 | 5,239 | 5,164 | 4,969 | 4,466 | 5,572 | 6,719 | 5,924 | 5,994 |
| 男 | 44,349 | 2,344 | 2,696 | 2,647 | 2,532 | 2,070 | 2,699 | 3,351 | 2,867 | 2,923 |
| 女 | 47,969 | 2,188 | 2,543 | 2,517 | 2,437 | 2,396 | 2,873 | 3,368 | 3,057 | 3,071 |

| 年齢階級 | 45~49歳 | 50~54歳 | 55~59歳 | 60~64歳 | 65~69歳 | 70~74歳 | 75~79歳 | 80~84歳 | 85歳~ |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 総人口 | 5,862 | 6,393 | 7,148 | 5,604 | 4,734 | 4,734 | 4,086 | 2,752 | 2,425 |
| 男 | 2,947 | 3,208 | 3,606 | 2,729 | 2,250 | 2,165 | 1,743 | 936 | 635 |
| 女 | 2,915 | 3,185 | 3,542 | 2,875 | 2,484 | 2,569 | 2,343 | 1,816 | 1,790 |

平成22年人口推計のフロー

資料:総務省国勢調査報告書



平成17年男女・年齢別人口に、それぞれ該当する平成17年~22年の5年間の生残率(5年後に生き残っている確率)の仮定値をかけます。

平成17年男女・年齢別人口に、それぞれ該当する平成17年~22年の5年間の純移動率(人口に占める転入(転出)超過数の割合)の仮定値をかけます。(転入出される方を増減します。)

より、5歳以上男女・年齢別推計人口が算出されます。

上記で算出された15~49歳女性の推計人口から、平成22年子ども女性比(15~49歳人口に対する0~4歳人口の割合)の仮定値をかけて、0~4歳人口を算出します。

で算出された0~4歳人口に、平成22年0~4歳性比(出生する子どもの性比)の仮定値をかけます。

より、平成22年男女・年齢(5歳階級)別推計人口が算出されます。

5年後の平成27年の人口を推計する場合は、上記の平成17年人口が平成22年推計人口に置き換わり、仮定値は全て27年の値を使用します。以降の推計は、同様に5年ずつ遅らせて使用します。今回の推計にあたり使用している各推計年の仮定値は別添のとおりです。(推計値は、福井県全体の将来推計人口との間で補正を行っているため多少異なります。)

今回の数字の答え :坂井市将来推計人口(平成47年) 国立社会保障・人口問題研究所 次回に続きます。